



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月14日

上場会社名 オープングループ株式会社
(旧社名 R P Aホールディングス株式会社) 上場取引所 東
コード番号 6572 URL <https://open-group.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 高橋 知道
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 松井 哲史 TEL 03 (6778) 7588
定時株主総会開催予定日 2025年5月28日 配当支払開始予定日 2025年5月29日
有価証券報告書提出予定日 2025年5月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期の連結業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年2月期	7,224	17.2	653	25.7	234	△10.8	435	162.3
2024年2月期	6,165	3.5	520	70.0	263	226.6	166	157.3

（注）包括利益 2025年2月期 439百万円（175.4％） 2024年2月期 159百万円（77.4％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年2月期	7.15	7.04	3.7	1.2	9.0
2024年2月期	2.74	2.67	1.4	1.4	8.4

（参考）持分法投資損益 2025年2月期 △308百万円 2024年2月期 △145百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年2月期	19,967	11,982	60.0	198.37
2024年2月期	19,243	11,667	60.6	191.76

（参考）自己資本 2025年2月期 11,978百万円 2024年2月期 11,662百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	341	371	66	12,296
2024年2月期	1,024	△865	142	11,516

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年2月期	—	0.00	—	5.50	5.50	332	76.9	2.8
2026年2月期（予想）	—	0.00	—	4.50	4.50		52.6	

（注）2025年2月期末配当金の内訳 普通配当3円00銭 記念配当2円50銭

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	3,800	9.6	210	△24.8	160	—	96	△61.8	1.59
通期	8,500	17.7	960	46.9	860	266.4	516	18.5	8.55

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) オートロ株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	62,549,000株	2024年2月期	62,235,000株
2025年2月期	2,166,104株	2024年2月期	1,414,788株
2025年2月期	60,911,584株	2024年2月期	60,656,011株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	1,339	1.7	313	△6.5	228	△18.2	1,612	—
2024年2月期	1,317	△1.8	334	△12.6	279	△22.3	△135	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	26.48	26.06
2024年2月期	△2.23	—

(注) 当社は、子会社の財政状態の回復に伴い前期以前に計上しておりました貸倒引当金の取崩しを行い、貸倒引当金戻入額を特別利益として計上したため、当期純利益が前期比で増益となりました。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	17,169	12,695	73.9	210.18
2024年2月期	15,401	11,249	73.0	184.87

(参考) 自己資本 2025年2月期 12,690百万円 2024年2月期 11,244百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、経済活動の正常化と緩やかな回復の兆しが見られはじめましたが、原油をはじめとした原材料価格の高騰やロシア・ウクライナ情勢の長期化により、国内景気や企業収益に与える影響については依然として先行き不透明な状況です。

こうした環境の中で、当社グループは「BizRobo!」、「AUTORO」、「RoboRobo」、「PRESCO（プレスコ）」ともに、既存顧客の継続・拡大、及び新規顧客の獲得に注力しました。また、引き続き「RoboRobo」の製品開発を中心とした先行投資を行いました。

その結果、当連結会計年度の売上高は7,224百万円（前連結会計年度比17.2%増）、営業利益は653百万円（前連結会計年度比25.7%増）、経常利益は234百万円（前連結会計年度比10.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は435百万円（前連結会計年度比162.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、従来「ロボットアウトソーシング事業」としていた報告セグメントの名称を「インテリジェントオートメーション事業」に変更しております。また、「ロボットトランスフォーメーション事業」としていた報告セグメントの名称を「アドオートメーション事業」に変更しております。この変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

インテリジェントオートメーション事業

インテリジェントオートメーション事業においては、「BizRobo!」、「AUTORO」、「RoboRobo」とともに導入企業が拡大し、ストック型のライセンス収入が伸長しました。引き続き「RoboRobo」の製品開発を中心とした先行投資は継続するも、ライセンス収入の伸長により利益率は改善しました。

その結果、インテリジェントオートメーション事業では、売上高は4,771百万円（前連結会計年度比13.2%増）、セグメント利益（営業利益）は509百万円（前連結会計年度比87.5%増）となりました。

アドオートメーション事業

アドオートメーション事業においては、人材カテゴリ、及び新規参入分野の取扱高が伸長しました。また、取扱シェアを高めたプログラムでは手数料率が一部改善したことと、コストコントロールの強化により利益率も改善しました。

その結果、アドオートメーション事業では、売上高は1,491百万円（前連結会計年度比7.4%減）、セグメント利益（営業利益）は557百万円（前連結会計年度比6.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して723百万円増加し、19,967百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,205百万円増加し、15,577百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,006百万円減少、預け金が1,779百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して481百万円減少し、4,389百万円となりました。これは主にのれんが675百万円増加、投資有価証券が1,481百万円減少したこと及び繰延税金資産が270百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比較して408百万円増加し、7,984百万円となりました。

流動負債は5,978百万円となり、前連結会計年度末に比べ152百万円増加いたしました。これは主に契約負債が245百万円増加したこと及び未払法人税等が197百万円減少したことによるものであります。

固定負債は2,005百万円となり、前連結会計年度末に比べ256百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が167百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して314百万円増加し、11,982百万円となりました。

これは主に親会社株主に帰属する当期純利益を435百万円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.0%（前連結会計年度末は60.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ779百万円増加し、12,296百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は341百万円（前連結会計年度比66.7%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上244百万円、減価償却費の計上341百万円、及び投資有価証券売却益の計上146百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は371百万円（前連結会計年度は865百万円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出537百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出573百万円、無形固定資産の取得による支出260百万円及び投資有価証券の売却による収入1,661百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は66百万円（前連結会計年度比142百万円の収入）となりました。これは、長期借入による収入600百万円、社債の償還による支出394百万円、社債の発行による収入489百万円及び長期借入金の返済による支出481百万円によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期
自己資本比率 (%)	70.5	65.4	62.2	60.6	60.0
時価ベースの 自己資本比率 (%)	193.8	113.2	109.9	81.9	78.0
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	2.0	5.9	5.0	3.9	12.5
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	77.3	29.4	43.0	73.6	17.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

インテリジェントオートメーション事業においては、「BizRobo!Lite」、「BizRobo!mini」、「AUTORO」で新規導入を推進し、ユーザー数の拡大を図り、ライセンス売上のストック収入の拡大を図ります。「RoboRobo」は、「RoboRoboコンプライアンスチェック」を中心に有料ユーザーの獲得を進め、リカーリングレベニューの拡大を図るとともに、「RoboRoboペイロール」の立ち上げも進めて参ります。

アドオートメーション事業においては、主力の人材分野のシェア拡大、手数料率の改善に加えて、その他業界への参入、取扱シェアの拡大に取り組み、事業の拡大を進めて参ります。

以上を踏まえ、当社グループの次期業績見通しにつきましては、売上高8,500百万円（前年同期比17.7%増）、営業利益960百万円（前年同期比46.9%増）、経常利益860百万円（前年同期比266.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益516百万円（前年同期比18.5%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,516,731	10,510,244
売掛金	2,420,159	2,488,758
仕掛品	15,826	14,770
前払費用	231,174	641,755
預け金	6,510	1,786,038
その他	182,423	138,316
貸倒引当金	—	△2,021
流動資産合計	14,372,824	15,577,862
固定資産		
有形固定資産		
建物	56,624	85,948
減価償却累計額	△19,212	△2,528
建物（純額）	37,411	83,419
工具、器具及び備品	146,879	161,912
減価償却累計額	△98,183	△77,678
工具、器具及び備品（純額）	48,696	84,233
有形固定資産合計	86,108	167,653
無形固定資産		
のれん	266,739	942,346
ソフトウェア	641,415	480,388
ソフトウェア仮勘定	52,041	153,651
その他	72	72
無形固定資産合計	960,268	1,576,459
投資その他の資産		
投資有価証券	3,228,547	1,746,585
敷金	208,876	80,810
繰延税金資産	386,917	657,909
その他	—	159,991
投資その他の資産合計	3,824,341	2,645,298
固定資産合計	4,870,718	4,389,410
資産合計	19,243,542	19,967,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,796,076	1,942,371
短期借入金	1,500,000	1,500,000
1年内償還予定の社債	394,000	394,000
1年内返済予定の長期借入金	358,344	396,915
未払金	267,473	227,628
未払法人税等	248,353	51,219
契約負債	930,082	1,175,532
賞与引当金	107,819	132,341
信託型ストックオプション関連損失引当金	17,424	17,424
その他	206,822	141,370
流動負債合計	5,826,394	5,978,803
固定負債		
社債	1,084,000	1,190,000
長期借入金	630,503	797,873
信託型ストックオプション関連損失引当金	34,848	17,824
固定負債合計	1,749,351	2,005,697
負債合計	7,575,745	7,984,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,914,618	5,926,160
資本剰余金	6,022,725	6,071,957
利益剰余金	211,894	647,351
自己株式	△494,897	△678,737
株主資本合計	11,654,340	11,966,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,345	11,502
その他の包括利益累計額合計	8,345	11,502
新株予約権	5,110	4,460
非支配株主持分	—	76
純資産合計	11,667,796	11,982,772
負債純資産合計	19,243,542	19,967,272

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	6,165,703	7,224,445
売上原価	2,217,200	2,605,827
売上総利益	3,948,502	4,618,618
販売費及び一般管理費		
役員報酬	130,452	147,886
給料及び手当	824,186	1,094,226
業務委託費	614,708	676,626
賞与引当金繰入額	107,278	132,341
のれん償却額	133,282	72,503
貸倒引当金繰入額	—	1,971
その他	1,618,517	1,839,389
販売費及び一般管理費合計	3,428,426	3,964,945
営業利益	520,076	653,673
営業外収益		
受取利息	687	10,195
受取保険金	—	11,521
受取手数料	—	8,489
為替差益	—	4,041
その他	3,069	5,451
営業外収益合計	3,757	39,698
営業外費用		
支払利息	14,541	23,825
支払手数料	4,455	15,437
為替差損	1,706	—
投資事業組合運用損	81,737	92,560
持分法による投資損失	145,978	308,243
社債発行費	6,678	10,789
その他	5,461	7,797
営業外費用合計	260,559	458,654
経常利益	263,274	234,717
特別利益		
事業譲渡益	162,181	—
投資有価証券売却益	200,252	146,700
関係会社株式売却益	34,000	10,500
特別利益合計	396,434	157,200
特別損失		
減損損失	317,472	—
投資有価証券評価損	9,980	13,999
信託型ストックオプション関連損失	55,632	—
本社移転費用	—	133,579
特別損失合計	383,085	147,579
税金等調整前当期純利益	276,623	244,338
法人税、住民税及び事業税	304,119	80,413
法人税等調整額	△197,483	△272,180
法人税等合計	106,635	△191,767
当期純利益	169,988	436,106
非支配株主に帰属する当期純利益	3,964	649
親会社株主に帰属する当期純利益	166,023	435,456

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	169,988	436,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,470	3,156
その他の包括利益合計	△10,470	3,156
包括利益	159,518	439,262
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	155,553	438,613
非支配株主に係る包括利益	3,964	649

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,902,391	6,038,918	31,870	△499,650	11,473,530
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	12,226	12,226			24,453
親会社株主に帰属する当期純利益			166,023		166,023
自己株式の処分		285		4,752	5,038
持分法の適用範囲の変動			14,000		14,000
連結子会社株式の取得による持分の増減		△28,705			△28,705
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	12,226	△16,192	180,023	4,752	180,810
当期末残高	5,914,618	6,022,725	211,894	△494,897	11,654,340

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額			
当期首残高	18,816	18,816	5,263	17,330	11,514,940
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					24,453
親会社株主に帰属する当期純利益					166,023
自己株式の処分					5,038
持分法の適用範囲の変動					14,000
連結子会社株式の取得による持分の増減					△28,705
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10,470	△10,470	△153	△17,330	△27,953
当期変動額合計	△10,470	△10,470	△153	△17,330	152,856
当期末残高	8,345	8,345	5,110	—	11,667,796

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,914,618	6,022,725	211,894	△494,897	11,654,340
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	11,542	11,542			23,084
親会社株主に帰属する当期純利益			435,456		435,456
自己株式の取得				△212,801	△212,801
自己株式の処分		△8,215		28,961	20,746
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		45,905			45,905
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	11,542	49,232	435,456	△183,839	312,391
当期末残高	5,926,160	6,071,957	647,351	△678,737	11,966,732

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額			
当期首残高	8,345	8,345	5,110	—	11,667,796
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）					23,084
親会社株主に帰属する当期純利益					435,456
自己株式の取得					△212,801
自己株式の処分					20,746
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					45,905
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,156	3,156	△649	76	2,583
当期変動額合計	3,156	3,156	△649	76	314,975
当期末残高	11,502	11,502	4,460	76	11,982,772

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	276,623	244,338
減価償却費	307,308	341,076
のれん償却額	133,282	72,503
事業譲渡損益(△は益)	△162,181	—
減損損失	317,472	—
本社移転費用	—	133,579
関係会社株式売却損益(△は益)	△34,000	△10,500
投資有価証券売却損益(△は益)	△200,252	△146,700
投資有価証券評価損益(△は益)	9,980	13,999
信託型ストックオプション関連損失	55,632	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,578	24,522
受取利息	△687	△10,195
支払利息	14,541	23,825
社債発行費	6,678	10,789
為替差損益(△は益)	1,706	△4,041
持分法による投資損益(△は益)	145,978	308,243
投資事業組合運用損益(△は益)	81,737	92,560
売上債権の増減額(△は増加)	65,116	△65,670
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,106	1,055
前払費用の増減額(△は増加)	△49,959	△558,695
仕入債務の増減額(△は減少)	△78,021	136,446
未払金の増減額(△は減少)	△37,547	△36,326
その他	367,661	99,055
小計	1,236,542	669,867
利息の受取額	687	10,195
利息の支払額	△13,920	△19,841
法人税等の支払額	△300,206	△377,506
法人税等の還付額	101,181	58,444
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,024,285	341,158
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,056	△148,830
無形固定資産の取得による支出	△432,918	△260,715
投資有価証券の取得による支出	△604,701	△537,982
投資有価証券の売却による収入	216,468	1,661,200
関係会社株式の売却による収入	34,000	10,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△244,319	△573,243
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	17,574
事業譲受による支出	△19,464	—
事業譲渡による収入	162,181	—
投資事業組合からの分配による収入	16,378	95,189
敷金の差入による支出	△4,353	△71,683
敷金の回収による収入	14,351	179,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	△865,433	371,639
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	343,321	489,210
社債の償還による支出	△424,000	△394,000
長期借入れによる収入	538,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△289,296	△481,944
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△50,000	—
株式の発行による収入	24,300	23,020
自己株式の取得による支出	—	△213,971
非支配株主からの払込みによる収入	—	44,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	142,325	66,614
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,625	139
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	302,803	779,552
現金及び現金同等物の期首残高	11,213,927	11,516,731
現金及び現金同等物の期末残高	11,516,731	12,296,283

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社であるオープングループ株式会社（以下、当社）と、事業を担う連結子会社11社から構成されており、インテリジェントオートメーション事業、アドオートメーション事業、セールスアウトソーシング事業、マッチングプラットフォーム事業その他の事業を展開しております。提供サービスをベースにして事業セグメントを決定しており、インテリジェントオートメーション事業、アドオートメーション事業を報告セグメントとしております。

主要な連結子会社の事業内容は以下のとおりであります。

連結子会社	報告セグメント	事業
オープン株式会社	インテリジェントオートメーション事業 アドオートメーション事業	インテリジェントオートメーション事業 アドオートメーション事業
オートロ株式会社	インテリジェントオートメーション事業	インテリジェントオートメーション事業
リーグル株式会社	その他	セールスアウトソーシング事業
ご近所ワーク株式会社		マッチングプラットフォーム事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

当連結会計年度より、従来「ロボットアウトソーシング事業」としていた報告セグメントの名称を「インテリジェントオートメーション事業」に変更しております。また、「ロボットトランスフォーメーション事業」としていた報告セグメントの名称を「アドオートメーション事業」に変更しております。この変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の名称により作成したものを記載しております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の
分解情報

前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	インテリジ ェントオー トメーショ ン事業	アドオート メーション 事業	計			
売上高						
一時点で移転される財 又はサービス	851,184	1,611,363	2,462,547	339,811	—	2,802,359
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	3,363,344	—	3,363,344	—	—	3,363,344
顧客との契約から生じ る収益	4,214,528	1,611,363	5,825,891	339,811	—	6,165,703
外部顧客への売上高	4,214,528	1,611,363	5,825,891	339,811	—	6,165,703
セグメント間の内部売 上高又は振替高	16,650	45,365	62,015	3,600	△65,615	—
計	4,231,178	1,656,729	5,887,907	343,411	△65,615	6,165,703
セグメント利益	271,626	524,422	796,049	60,220	△336,194	520,076
セグメント資産	2,593,737	3,384,109	5,977,846	684,337	12,581,358	19,243,542
その他の項目						
減価償却費	264,214	16,024	280,238	584	26,485	307,308
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	434,402	1,512	435,914	247,436	3,056	686,406

（注） 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、セールスアウトソーシング事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△336,194千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額12,581,358千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の現金及び預金等12,591,927千円及びセグメント間債権の消去△10,569千円であります。
- (3) 減価償却費の調整額26,485千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の減価償却費26,485千円であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額3,056千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の工具、器具及び備品であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	インテリ ジェント オート メーショ ン事業	アドオ ート メーショ ン事業	計			
売上高						
一時点で移転される財 又はサービス	727,555	1,491,582	2,219,138	961,227	—	3,180,365
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	4,044,080	—	4,044,080	—	—	4,044,080
顧客との契約から生じ る収益	4,771,636	1,491,582	6,263,218	961,227	—	7,224,445
外部顧客への売上高	4,771,636	1,491,582	6,263,218	961,227	—	7,224,445
セグメント間の内部売 上高又は振替高	16,911	22,839	39,751	5,838	△45,589	—
計	4,788,548	1,514,421	6,302,969	967,065	△45,589	7,224,445
セグメント利益	509,284	557,485	1,066,769	15,686	△428,782	653,673
セグメント資産	4,183,172	4,425,064	8,608,237	813,069	10,545,966	19,967,272
その他の項目						
減価償却費	298,584	8,043	306,628	34,448	—	341,076
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	974,530	600	975,130	38,979	149,719	1,163,829

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、セールスアウトソーシング事業、マッチングプラットフォーム事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△428,782千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額10,545,966千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の現金及び預金等10,552,155千円及びセグメント間債権の消去△6,189千円であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額149,719千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の建物及び工具、器具及び備品であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載しておりません。

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載しておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	インテリ ジェント オート メーショ ン事業	アドオート メーショ ン事業	計			
減損損失	317,472	—	317,472	—	—	317,472

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	インテリ ジェント オート メーショ ン事業	アドオート メーショ ン事業	計			
当期償却額	51,295	81,987	133,282	—	—	133,282
当期末残高	19,302	—	19,302	247,436	—	266,739

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	インテリ ジェント オート メーショ ン事業	アドオート メーショ ン事業	計			
当期償却額	37,155	—	37,155	35,348	—	72,503
当期末残高	730,258	—	730,258	212,088	—	942,346

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	191.76円	198.37円
1株当たり当期純利益	2.74円	7.15円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	2.67円	7.04円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	166,023	435,456
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	166,023	435,456
普通株式の期中平均株式数(株)	60,656,011	60,911,584
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,537,181	978,539
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第2回新株予約権 新株予約権の数 138,000個 (普通株式 1,380,000株) 第3回新株予約権 新株予約権の数 1,503個 (普通株式 1,503,000株)	第2回新株予約権 新株予約権の数 108,500個 (普通株式 1,085,000株) 第3回新株予約権 新株予約権の数 1,312個 (普通株式 1,312,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。